



まだまだ続く陸上競技部の夏

陸上競技部については、市中体連代替大会として8月10日に和歌山市記録会が実施されました。それとは別に、8月30日には通信陸上という県大会が開催され、女子100mハードルでは3年生の川端美珠生さんと南方麻央さんが1位2位のワンツーフィニッシュを飾る他、女子4×100mリレー2位など、部員は大活躍をしました。9月6日には、10月に開催予定の全国大会に向けた標準記録突破会に、前出の2人が100mハードルに出場し、ともに標準記録を突破しました。今後2人は、全国ランキングで40位以内であることが確定すれば、全国大会への出場が決定します。2人が他の陸上競技部員の想いや東和生みんなの誇りを全国の舞台に届けられるよう、朗報を待ちたいと思います。



ワンツーフィニッシュで標準記録突破した川端さんと南方さん



3年100m 愛甲祥大さん



共通200m 坂本継斗さん



共通1500m 辻岡莉音さん

全日本通信陸上競技大会和歌山県大会入賞者

<女子>共通4×100mリレー 2位 51秒38

中崎希花 川端美珠生 南方麻央 木村愛梨

共通100mハードル 1位 川端美珠生 14秒27

2位 南方 麻央 14秒54

共通800m 6位 辻岡 愛蘭 2分35秒21

共通走幅跳 7位 木村 愛梨 4m44

2年100m 8位 中崎 希花 13秒91

<男子>共通400m 7位 長澤 飛成 57秒23



県2位 女子リレーメンバー

チャンスを生かした水泳部の夏

本校では、学校外で活動しながら大会出場を目指す生徒がいる場合、新たに部を設置することがあります。今年度、該当する生徒の入学をきっかけに水泳部と硬式テニス部を設置しました。水泳部が設置されたことを知った3年生の前中拓夢さんは、大会出場の機会は少ないものの登録し、9月5日に開催された県学年別水泳大会に出場しました。前中さんは入学以来陸上競技部に所属していましたが、陸上競技を続けるには厳しい足の故障が発覚したため陸上競技を断念しました。しかし、水泳なら出



100m平泳ぎ3位 前中拓夢さん



自由形1位 小嶋暖斗さん

来るとのことで続け、最終学年の夏にチャンスが巡ってきました。100m平泳ぎに出場した結果は3位。自分の可能性を探り、生かした素晴らしい経験だったと思います。その水泳部設置のきっかけとなった1年生の小嶋暖斗さんは50m自由形に出場し、1位でした。自らたぐり寄せたチャンスを生かした水泳部の夏でした。

東和便りは、東和中学校ホームページにも掲載しています。